



上田市・千曲市広域シェアサイクル 社会実験の結果概要

令和4年3月

信州地域デザインセンター(UDC信州) 上田地域シェアサイクル活用推進協議会 千曲市観光交流課





- ◇上田市・千曲市には、豊富な観光資源があるものの、そこに至る<u>交通手段が不足</u>しており、ポテンシャルを活かしきれているとは言えない</u>状況。
- ◇長野県や民間事業者と連携し、<u>しなの鉄道沿線地域の回遊性向上</u>に向けて、<u>シェアサイ</u> クルのような新しい交通のあり方や公民連携による事業化の方向性について検討。
- ◇また、<u>長野県ゼロカーボン戦略</u>にも掲げた、「社会変革、経済発展とともに実現する持続可能な脱炭素社会づくり」にシェアサイクルがどの程度有効かどうかについても検証。

〇シェアサイクルとは・・・

シェアサイクルは、地域内に設置された複数のサイクルポート(駐輪場)を利用して、共有自転車を好きなタイミング、好きな場所で、好きな時間利用できる利便性の高い交通システムであり、公共交通の機能を補完し、観光振興や地域の活性化等に資するものです。

【シェアサイクルの導入都市数の推移】



【松本市の事例】



【金沢市の事例】



【サイクルポート設置数の推移】



出典:国土交通省資料より

2) 社会実験の概要

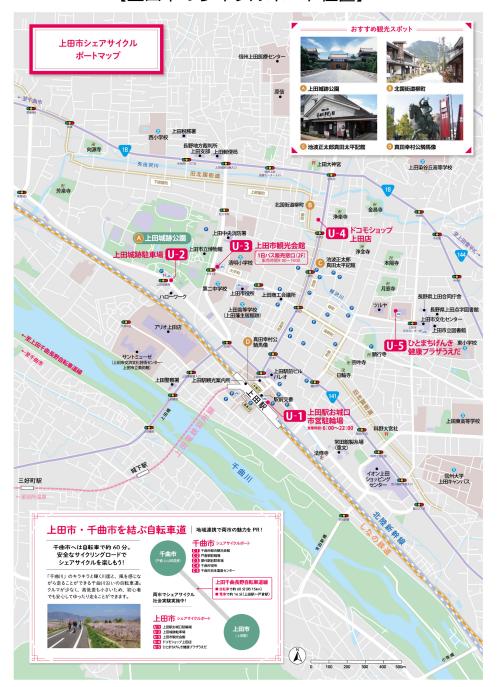
- ◇「上田市・千曲市広域シェアサイクル社会実験」は、<u>7月1日~12月19日の</u> 172日間の期間で、両市ともに<u>自転車30台、サイクルポート5箇所</u>で実施。
- ◇広域社会実験として、**両市で貸出・返却が可能**なシステムを導入。

【社会実験の概要】

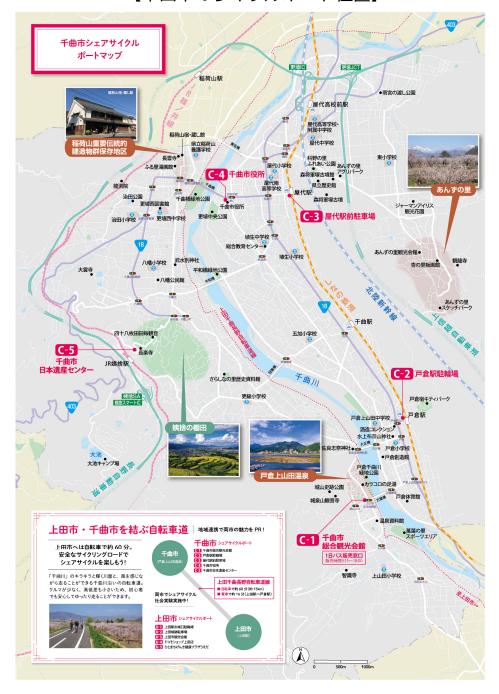
項目	上田市	千曲市	
社会実験名称	上田市・千曲市広域シェアサイクル社会実験 occ		
実施期間	令和3年7月1日(木)~12月19日(日) ※172日間		
自転車台数	30台(電動アシスト車)	30台(電動アシスト車)	
サイクルポート	5箇所(※の2箇所は非接触充電ポート) U-1 上田駅お城口駐輪場 ※ U-2 上田城跡駐車場 U-3 上田市観光会館 ※ U-4 ドコモショップ上田店 U-5 ひとまちげんき健康プラザうえだ	5箇所(すべて非接触充電ポート) C-1 千曲市総合観光会館 C-2 戸倉駅駐輪場 C-3 屋代駅前駐車場 C-4 千曲市役所 C-5 千曲市日本遺産センター	
事業主体	上田地域シェアサイクル活用 推進協議会(事務局:上田市) 千曲市		
運営事業者	株式会社 ハビタット 株式会社 日本海コンサルタント		
運営支援	信州地域デザインセンター(UDC信州)		

3) サイクルポートの位置

【上田市のサイクルポート位置】



【千曲市のサイクルポート位置】



【U-1.上田駅お城口駐輪場】



【U-2.上田城跡駐車場】



【U-3.上田市観光会館】



【U-4.ドコモショップ上田店】



【U-5.ひとまちげんき健康プラザうえだ】



4) サイクルポートの設置状況(千曲市)

【C-1.千曲市総合観光会館】



【C-2.戸倉駅駐輪場】



【C-3.屋代駅前駐車場】



【C-4.千曲市役所】



【C-5.千曲市日本遺産センター】



5) 自転車・サイクルポートの概要

操作ディスプレイ







メインスイッチ



電動アシストバッテリー

電子ロック



外装7段変速

利用方法案内 サイクルポートマップ

20インチ ノーパンクタイヤ

ビーコン



非接触充電サイクルラック



- ◇**1回会員**は、最初の**30分を110円/回**とし、その後30分ごとに110円が追加。
- ◇**1日パスは1,650円/日**とし、窓口とWEBのどちらでも購入可能。

会員登録して利用

1回会員

最初の30分 ¥**110**/回(税込)

月額会員

基本料金 ¥ 1,650/月(稅込)

> 最初の30分 ¥**()**/回

30 分を超えるごとに 110 円ずつ追加

会員登録しないで利用 (1日パス)

WEBサイトから購入

専用のWEBサイトで事前購入が可能! 「解錠コード」が発行されます

¥1,650/日(稅込)



1日パス専用 WEBサイト

窓口での購入

対面販売で安心! 「カードキー」が発行されます

¥ 1,650/日 (税込)



【1日パスカード】





※1日パスは、上田市では「上田市観光会館」、 千曲市では「千曲市総合観光会館」で窓口販売

①スマホアプリの ダウンロード

※下記ORコードからアプ リストアにアクセス ※クレジットカードを準備 して会員登録スタート





iOS はこちら



Android はこちら

②新しいアカウントを作る

※他エリアの会員の場合はそのまま利用可能 だが当該エリアでのアカウント作成を推奨



③マイエリアを選択

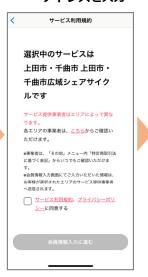
※「上田市・千曲市広域シェアサイクル」を 選択する





④規約に同意して会員情報入力

※ユーザーID、パスワード、氏名、メール アドレスを入力





⑤携帯電話番号・認証番号入力

※携帯電話番号を入力してSMSで認証番号 (4桁)を受け取り入力





6料金プランを選択

※「1回プラン」か「月額プラン」を選択 ※会員登録完了後でも変更可能



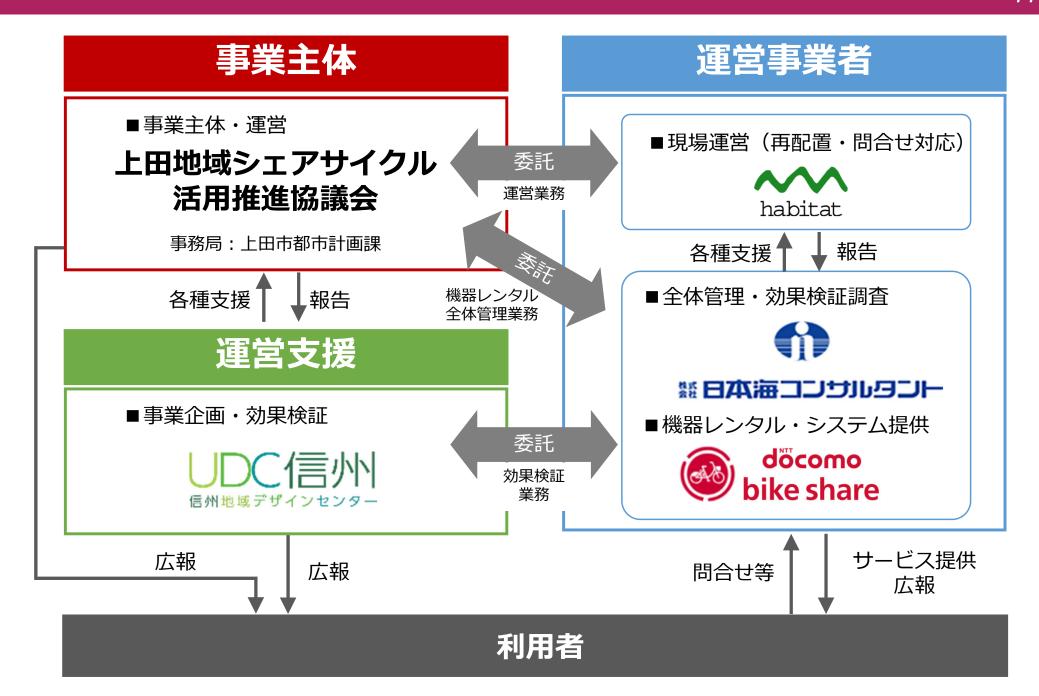


⑦支払い情報入力

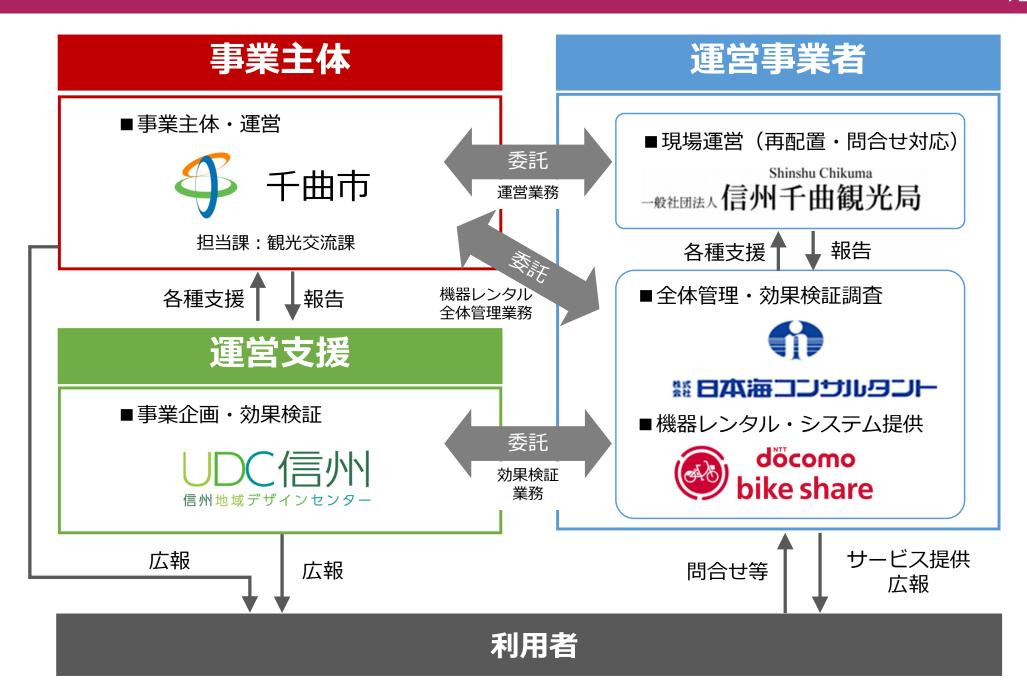
※クレジットカード情報を入力して完了 (デビットカード・プリペイドカード不可)



※利用履歴の確認、料金プランの変更、ICカード等の自転車開錠用の鍵としての登録は「アカウント」メニューから可能。



※本事業には「長野県地域発元気づくり支援金」を活用

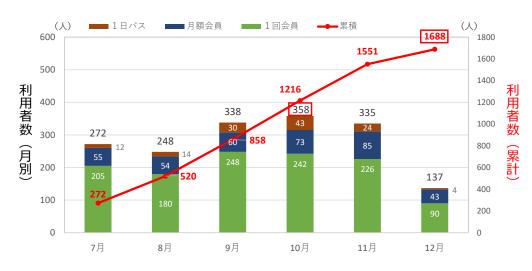


※本事業には「長野県地域発元気づくり支援金」を活用



- ◇上田市・千曲市広域エリアの『利用 者数』は、累計で1,688人、日平均 では9.8人/日。
- ◇月別では**10月が358人**と最も多い。
- ◇利用者種別では、<u>1回会員が最も多</u> **く**、月額会員が次いで多い。
- ◇都市別の累計利用者数では、<u>上田市</u> <u>が815人</u>、<u>千曲市が939人</u>となった。

【①上田市・千曲市広域エリアの利用者数】



【②上田市の利用者数】



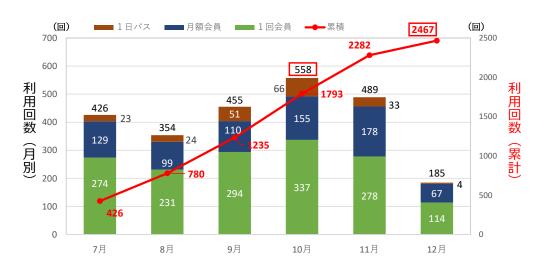
【③千曲市の利用者数】



- ※同一日付において上田市と千曲市の両市でシェアサイクルを利用した人数は66人。
 - ①は上田市・千曲市広域エリアにおける利用者数であり、②上田市の利用者数と③千曲市の利用者数の合計値とは異なる。

- ◇両市合計の『利用回数』は、累計で2,467回、日平均では14.3回/日。
- ◇新型コロナウイルス感染症による各種行動制限が解除された10月の利用回数が558回と最も多い。
- ◇都市別の累計利用回数では、<u>上田市</u> <u>が1,114回</u>、<u>千曲市が1,353回</u>と なった。

【上田市・千曲市の合計利用回数】



【上田市の利用回数】



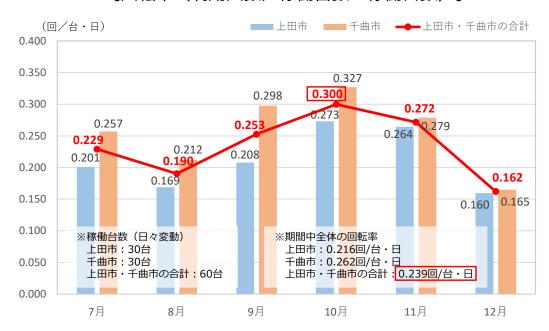
【千曲市の利用回数】

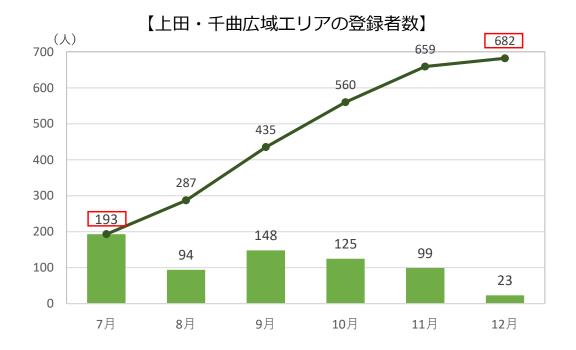


3)回転率・登録者数

- ◇両市合計の『回転率』は、10月 が0.300回/台・日と最も多く、 期間中全体の回転率は0.239回/ 台・日となった。
- ◇上田・千曲広域エリアにおける 『登録者数』は、期間中全体で は682人となり、社会実験の開始 月の7月が193人と最も登録者数 が増加した。

【回転率(利用回数/稼働台数・稼働日数)】





4) サイクルポート別の貸出返却回数

◇『サイクルポート別の貸出返却回数』では、<u>「千曲市総合観光会館」 「上田駅</u> お城口駐輪場」が多い。

【サイクルポート別貸出返却回数】

順位	貸出ポート	貸出回数
1	C-1.千曲市総合観光会館	471
2	U-1.上田駅お城口駐輪場	447
3	C-3.屋代駅前駐車場	337
4	C-4.千曲市役所	329
5	U-3.上田市観光会館	312
6	U-2.上田城跡駐車場	181
7	C-2.戸倉駅駐輪場	146
8	U-4.ドコモショップ上田店	89
9	U-5.ひとまちげんき健康プラザうえだ	85
10	C-5.千曲市日本遺産センター	70
合計		2,467

順位	返却ポート	返却回数
1	U-1_上田駅お城口駐輪場	488
2	C-1_千曲市総合観光会館	446
3	C-3_屋代駅前駐車場	341
4	C-4_千曲市役所	320
5	U-3_上田市観光会館	249
6	C-2_戸倉駅駐輪場	205
7	U-2_上田城跡駐車場	166
8	U-5_ひとまちげんき健康プラザうえだ	101
9	U-4_ドコモショップ上田店	83
10	C-5_千曲市日本遺産センター	68
	合計	2,467

【上田市・千曲市のポート位置図】

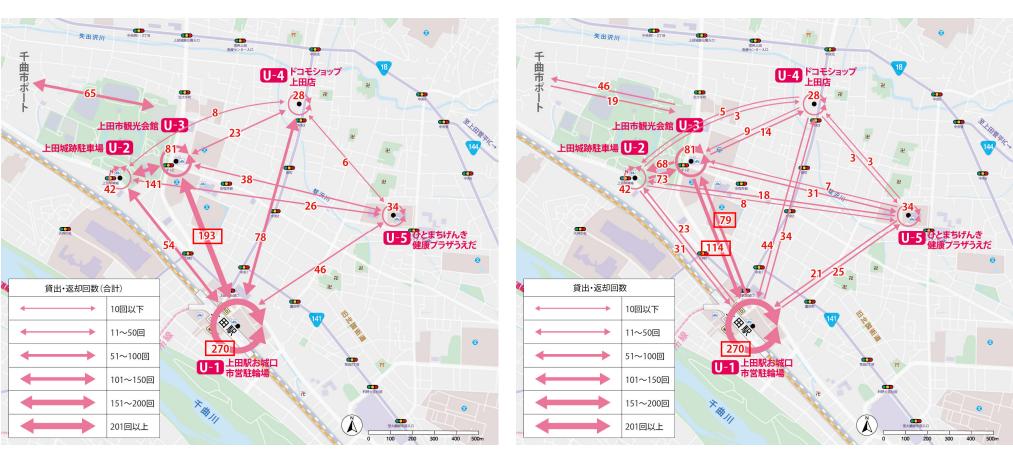
上田城跡駐車場



◇上田市の『サイクルポート間の移動回数(双方向の合計)』は、<u>「上田駅お城</u> **口市営駐輪場」を発着とする移動が270回**と最も多く、次いで<u>「上田駅お城口</u> **市営駐輪場」 ⇔「上田市観光会館」が193回**と多い。

【サイクルポート間移動回数(双方向の合計)】

【サイクルポート間移動回数(片道)】

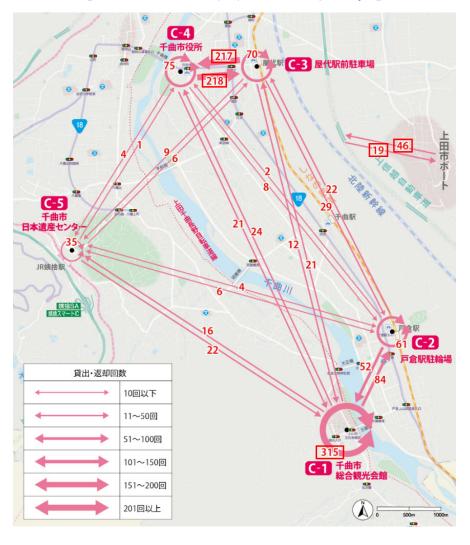


◆千曲市の『サイクルポート間の移動回数(双方向の合計)』は、「千曲市役所」 ⇔「屋代駅駐車場」が435回と最も多く、次いで「千曲市総合観光会館」を発着とする移動が315回と多い。千曲市・上田市間の広域移動が65回発生。

【サイクルポート間移動回数(双方向の合計)】

70 《星代駅 C-3 屋代駅前駐車場 C-5 千曲市 貸出·返却回数 11~50回 101~150回 151~200回 201回以上

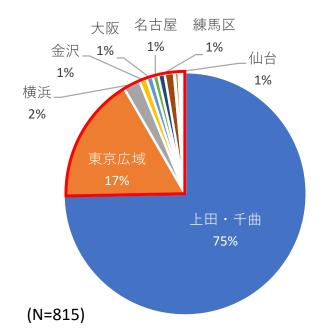
【サイクルポート間移動回数(片道)】



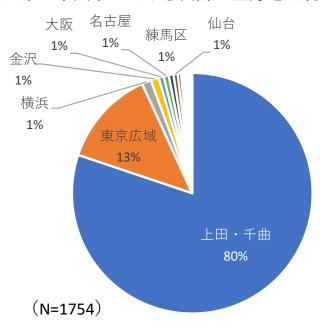
6) 登録地別利用者数

- ◇両市合計の『登録地別利用者数』では、 「上田・千曲」が80%と最も多く、 次いで「東京広域」が13%と多い。
- ◇都市別では、上田市、千曲市ともに 「上田・千曲」が最も多く、**上田市** <u>が千曲市に比べて他都市での登録者</u> <u>の利用が多い</u>。

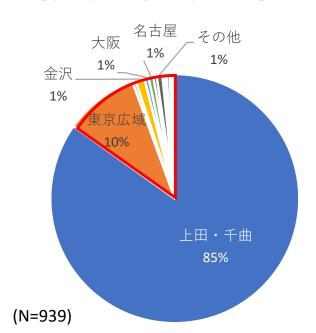
【上田市の登録地別利用者数】



【上田市・千曲市における合計の登録地別利用者数】



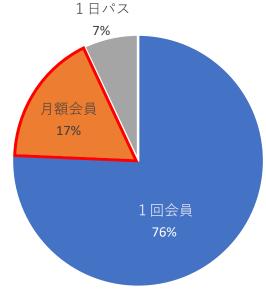
【千曲市の登録地別利用者数】



7)利用者種別利用者数

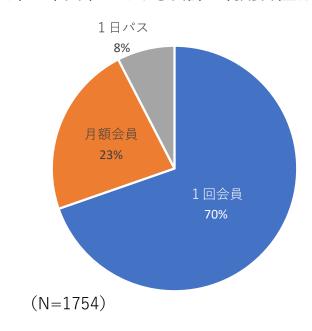
- ◇両市合計の『利用者種別利用者数』では、<u>「**1回会員」が70%</u>と最も多く、** 次いで<u>「**月額会員」が23%</u>と多い。</u></u>**
- ◇都市別では、上田市、千曲市ともに 「1回会員」が最も多く、<u>千曲市が</u> 上田市に比べて「月額会員」の利用 が多い。

【上田市の利用者種別利用者数】



(N=815)

【上田市・千曲市における合計の利用者種別利用者数】

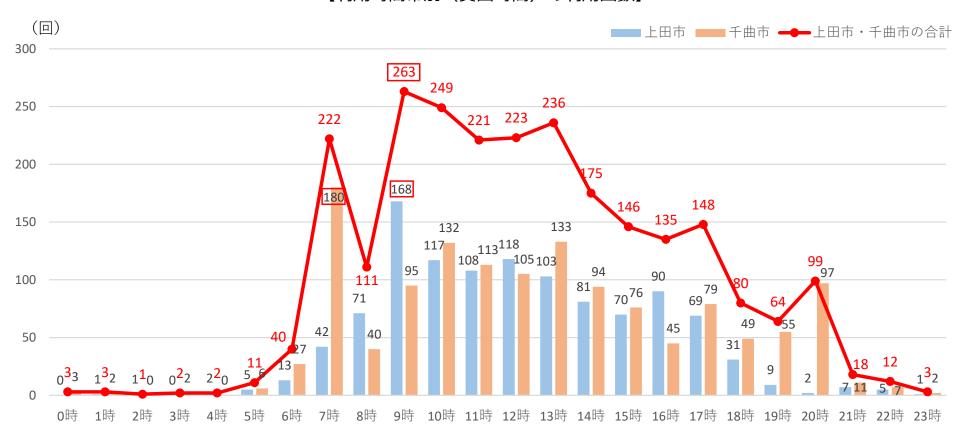


【千曲市の利用者種別利用者数】



- ◇両市合計の『利用時間帯別(貸出時間)の利用回数』では、<u>「9時台」が263</u> 回と最も多い。
- ◇都市別では、**上田市では「9時台」の利用が最も多く、千曲市では「7時台」 の通勤時間帯における利用が最も多く**なっている。

【利用時間帯別(貸出時間)の利用回数】





0)効果検証調査の概要

◇社会実験の効果を検証するために、<u>「利用者アンケート調査」「市民アンケー</u>

▶調査」「GPS調査」「再配置・バッテリー交換実態調査」を実施。

※「GPS調査」「再配置・バッテリー交換実態調査」の結果は、本資料には非掲載

【社会実験における主な効果検証調査】

調査項目	調査対象	調査方法	調査期間	配布・回収数
1)利用者アンケート 調査	ドコモバイクシェア アプリ登録者 (上 田・千曲エリア)	WEB回答フォームを アプリプッシュによ り配信	R3.9.10~9.27(第一次) R3.12.3~12.19(第二次)	配布数:682名 回答数:77件
2)市民アンケート 調査	主に上田市・千曲市 市民 (シェアサイク ル非利用者)	WEB回答フォームを 行政のSNS等*により 配信	R3.11.1~12.19	回答数:583件
3)GPS調査	シェアサイクルの利 用者	シェアサイクルに搭載するGPSの緯度経度を使用	①自転車通過交通量: R3.10.18~11.28 ②滞留箇所・滞留時間調査 R3.7.1~12.19	利用者数: ①512名 ②1,688名
4)再配置・バッテリー 交換実態調査	運営事業者	運営事業者による再配置記録、バッテリー交換記録を使用	R3.7.1~12.19	_

※「市民アンケート調査」の配布方法

【上田市】上田市メール(登録者約24,000人) Twitter (フォロワー約14,000人) 上田市広報(全世帯配布)

11月1日発信 11月1日発信 11月16日発行

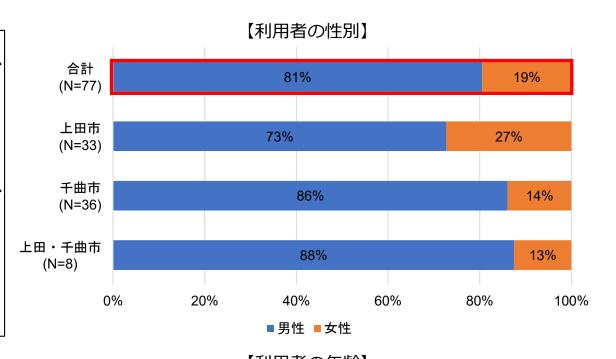
【千曲市】Facebook 11月1日発信 Twitter

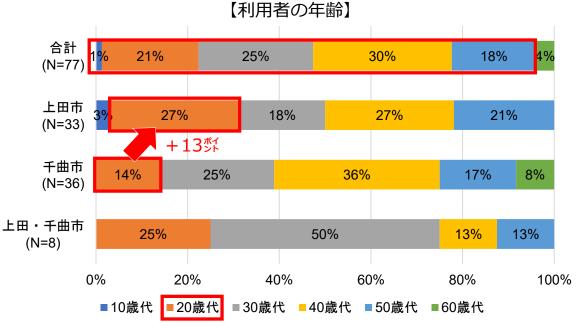
11月1日発信 千曲市広報 12月1日発行

①利用者の性別・年齢

- ◇『利用者の性別』の合計では、 「男性」が81%、「女性」 が19%。
- ◇『利用者の年齢』の合計では、 50歳代以下が9割以上を占める。
- ◇都市別では、上田市の「20歳 代」が千曲市に比べて多い。

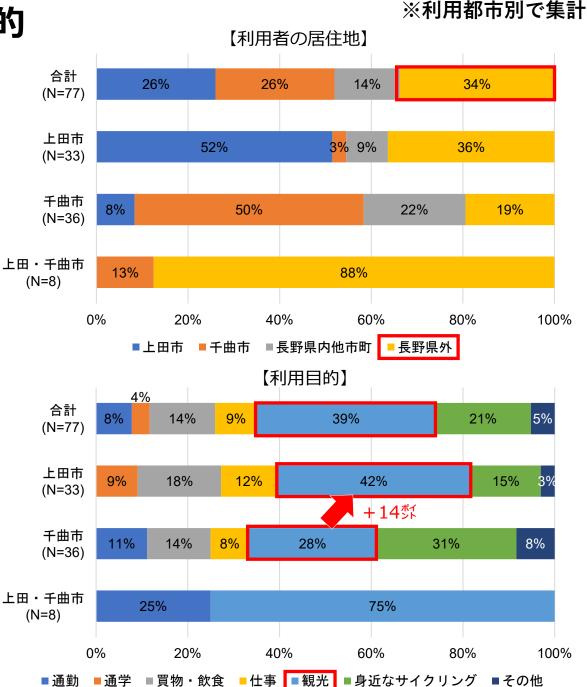
※利用都市別で集計





②利用者の居住地・利用目的

- ◇『利用者の居住地』の合計では、
 「長野県外」が34%と
 最も多い。
- ◇『利用目的』の合計では、 「観光」が39%と最も多く、 都市別では上田市の「観光」 が千曲市に比べて多い。

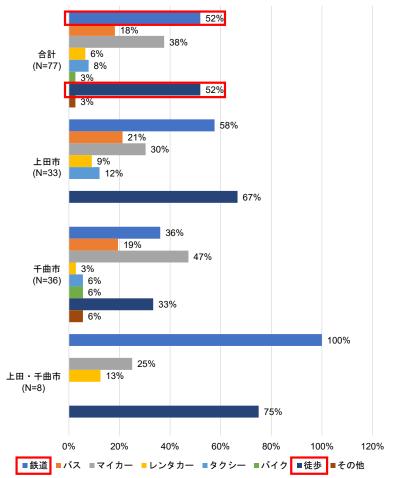


③乗り継ぎ利用・他交通手段からの乗り換え

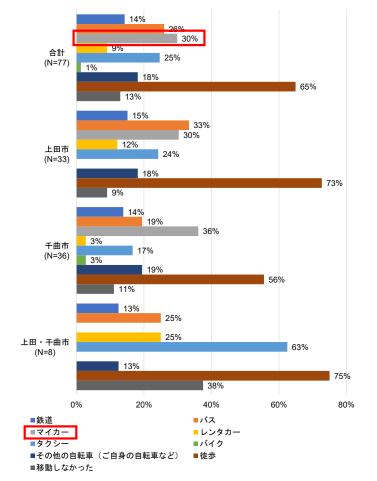
※利用都市別で集計

- ◇『シェアサイクル利用前後での交通手段』の合計では、<u>「鉄道」「徒歩」が</u> **52%と最も多い**。
- ◇『シェアサイクルがなかった場合の交通手段』の合計では、「徒歩」「バス」 に次いで<u>「マイカー」が30%</u>と多く、<u>自動車からの乗り換え需要</u>も確認できる。

【シェアサイクル利用前後での交通手段(乗り継ぎ利用)】



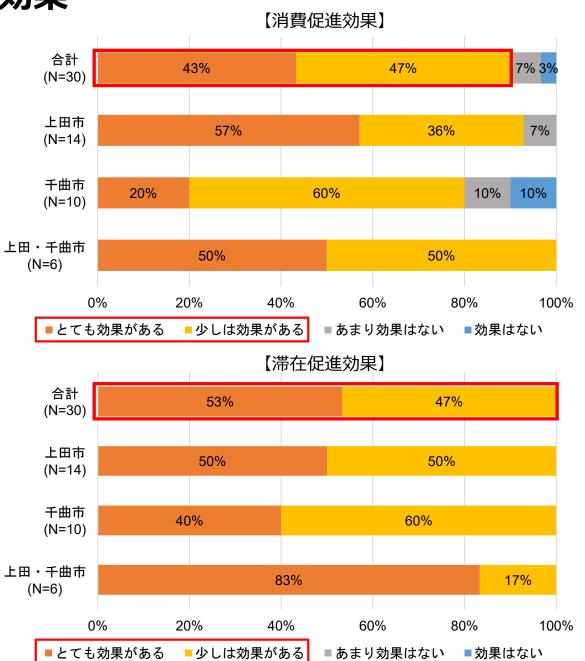
【シェアサイクルがなかった場合の交通手段】



4 消費促進効果・滞在促進効果

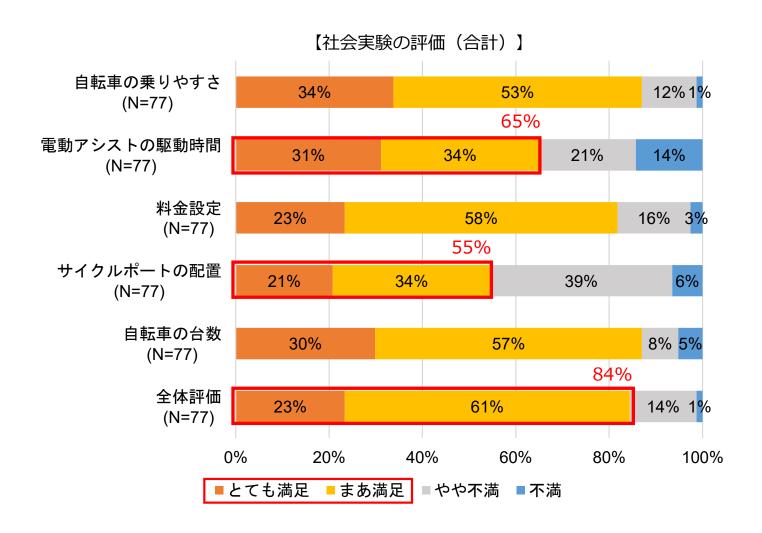
※利用都市別で集計

- ◇『シェアサイクルによる消費 促進効果』の合計では、 「とても効果がある」「少 しは効果がある」が90%を 占める。
- ◇『シェアサイクルによる滞在 促進効果』の合計では、 「とても効果がある」「少 しは効果がある」が100%を 占める。



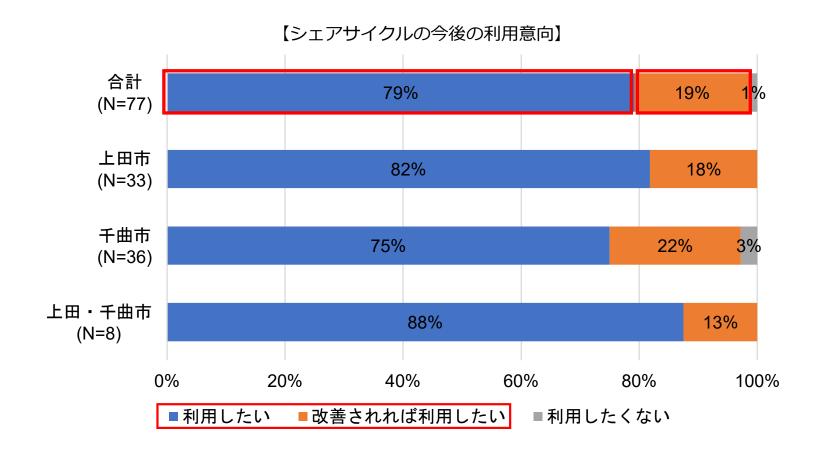
5社会実験の評価

- ◇全体評価では、<u>「とても満足」「まあ満足」の合計が84%</u>と満足度が高い。
- ◇一方で、<u>『**電動アシストの駆動時間』では65%**</u>、<u>『サイクルポートの配置』</u> では55%と満足度が若干低い。



⑥今後の利用意向と改善要望

- ※利用都市別で集計
- ◇『シェアサイクルの今後の利用意向』の合計では、<u>「利用したい」が79%</u>を占め、<u>「改善されれば利用したい」も19%</u>と今後の利用意向が高い。
- ◇「改善されれば利用したい」の改善要望としては、バッテリーの駆動時間が短い、サイクルポートの増設、安全な自転車通行空間の整備などがある。

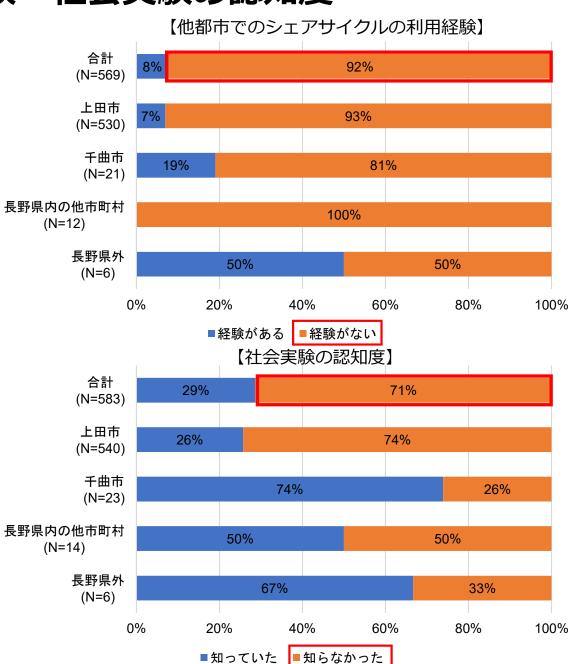


2) 市民アンケート調査

①シェアサイクルの利用経験・社会実験の認知度

※居住地別で集計

- ◇『他都市でのシェアサイクル の利用経験』の合計では、 「経験がない」が92%を占め る。
- ◇『社会実験の認知度』の合計では、「知らなかった」が 71%と「知っていた」に比べて多い。



2) 市民アンケート調査

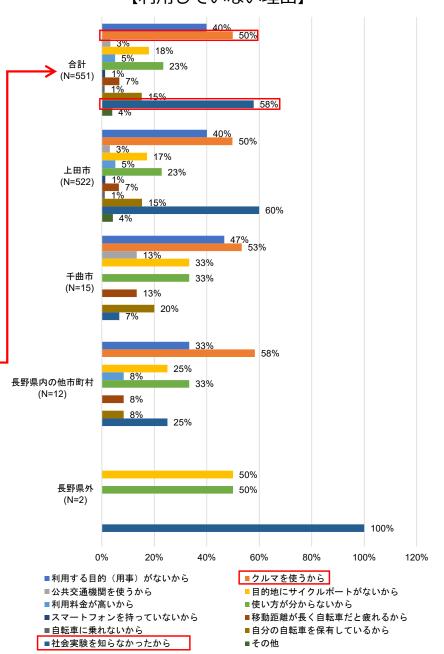
②利用経験・利用していない理由

- ◇『社会実験でのシェアサイクル利用経験』の合計では、「利用していない」が 95%が占める。
- ◇『利用していない理由』としては、<u>「社</u> 会実験を知らなかったから」が58%、 「クルマを使うから」が50%と多い。

【社会実験でのシェアサイクル利用経験】 合計 95% (N=583)上田市 97% (N=540)千曲市 35% 65% (N=23)長野県内の他市町村 14% 86% (N=14)長野県外 67% 33% (N=6)0% 20% 40% 60% 80% 100% ■利用した ■利用していない

※居住地別で集計

【利用していない理由】



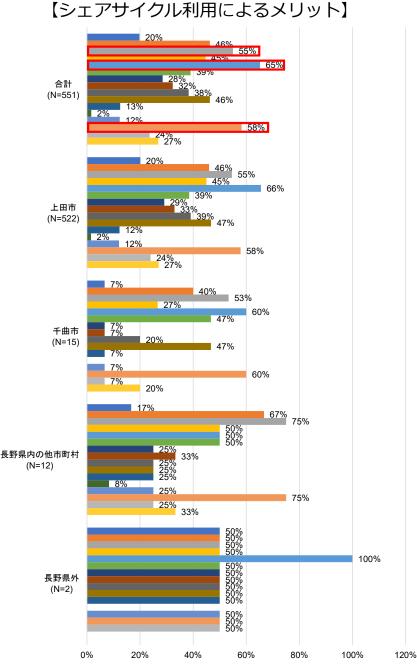
③シェアサイクル利用によるメリット

※居住地別で集計

- ◇『シェアサイクル利用によるメリット』 の合計では、「環境にやさしい」が 65%と最も多く、シェアサイクルの利 用が環境負荷低減に寄与することが認 識されていると考えられる。
- ◇次いで、<u>「観光に便利」が58%、「心</u> 身の健康に効果がある」が55%と多い。

- ■外出機会が増える
- ■心身の健康に効果がある
- ■環境にやさしい
- ■移動が楽しくなる
- ■自由に動ける
- ■坂道でも楽に走れる
- ■新型コロナ対策(三密回避)
- ■安価に移動できる

- ■立ち寄る場所が増える
- ■マイカー移動が減る
- ■鉄道やバスと組み合わせて利用できる
- ■行動範囲が広がる
- ■歩くより楽
- ■おしゃれ・カッコいい
- ■観光に便利
- 家族や親子で楽しめる



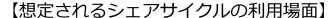
2) 市民アンケート調査

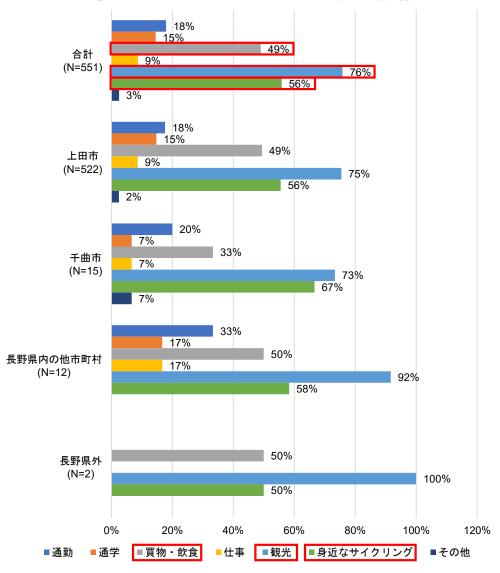
4 想定されるシェアサイクルの利用場面

※居住地別で集計

(シェアサイクルを利用していない方への限定質問)

- ◇『想定されるシェアサイクルの利用場面』の合計では、「観光」が76%と最も多く、シェアサイクルが観光目的で利用する交通手段としてイメージされていることがわかる。
- ◇次いで、<u>「身近なサイクリング」が</u> <u>56%、「買物・飲食」が49%と多</u> <u>い</u>。





2) 市民アンケート調査

⑤サイクルポートを設置してほしい場所

(シェアサイクルを利用していない方への限定質問)

- ◆上田市で『サイクルポートを設置してほしい場所』としては、「上田駅」「信濃国分寺駅」のようなしなの鉄道駅のほか、「下之郷駅」「別所温泉駅」「別所温泉」などの別所線沿線の要望が多い。
- ◇千曲市では、「千曲駅」「戸倉上山 田温泉」の意見がある。

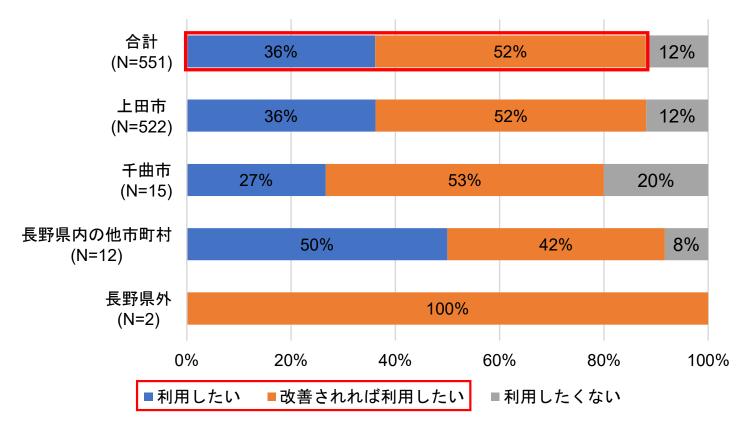
【サイクルポートを設置してほしい場所】

サイクルポートの場所			件数
駅・バス停周辺			272
÷ = 13 4 1	上田駅	78	
	下之郷駅	12	
意見が多かった 具体的な施設名	別所温泉駅	11	
大体的な地域な	信濃国分寺駅	9	
	千曲駅	8	
商業施設周辺			116
辛日 北夕↓、↓	コンビニ	32	
意見が多かった 具体的な施設名		25	
会 体的な地域で	イオンスタイル上田	13	
観光拠点周辺			95
	別所温泉	27	
辛日 <i>!!ね</i> ↓、↓	上田城跡公園	21	
意見が多かった 具体的な施設名	上田 道と川の駅 おとぎの里	9	
大体的な地域な	鹿教湯温泉	5	
	戸倉上山田温泉	3	
公共施設周辺			74
	上田市役所	14	
辛日 <i>!!ね</i> ↓、↓	サントミューゼ	7	
意見が多かった具体的な施設名	信州上田医療センター	4	
	健康プラザうえだ	3	
	上田図書館	3	
駐車場周辺			38
学校周辺		11	
自宅周辺		7	
その他			31

⑥今後の利用意向と改善要望

- ◇『シェアサイクルの今後の利用意向』の合計では、<u>「利用したい」が36%</u>、 <u>「改善されれば利用したい」が52%</u>。
- ◇「改善されれば利用したい」の改善要望としては、<u>サイクルポートの増設</u>、<u>広</u> 報やPRの拡充、利用料金の改善、安全な自転車通行空間の整備などがある。







〇コロナ禍でも日常・観光利用の需要あり

・新型コロナウイルス感染拡大の影響で、 $8\sim9$ 月は全国的な行動制限がかかり観光需要が厳しい中、 上田市では815人、1,114回、0.22回/台・日、 千曲市では939人、1,353回、0.26回/台・日 の利用 実績となった。主に<u>千曲川サイクリングロードを利用した上田市・千曲市間の広域移動</u>も確認され た(65回)。

Oシェアサイクルの潜在的な需要を確認

・市民利用は限定的であったものの、<u>今後の利用意向は高い</u>。その一方で、<u>サイクルポートの配置</u>や <u>電動アシストの駆動時間の改善</u>、広報・PRの拡充、安全な自転車通行空間の整備などが求められて いる。

Oシェアサイクルの導入が脱炭素社会づくりにも寄与

・**マイカーからシェアサイクルへの乗り換えも発生**し(30%)、シェアサイクルのメリットとして「環境にやさしい」点が評価されている(65%)ことからも、シェアサイクルの導入や利用促進が <u>脱炭素社会づくりに寄与</u>すると考えられる。

Oシェアサイクルによる地域の賑わい創出

・シェアサイクルの利用が<u>「消費促進に効果あり」「滞在時間の増加に効果あり」と評価</u>されており、 移動手段としてだけでなく、地域での消費拡大、賑わい創出などの<u>経済効果にも寄与する可能性を</u> 確認した。また、シェアサイクルを活用したサイクリングツアーの開催やワーケーションプログラムとの連携など、地域における様々な主体やイベントとの連携により、地域の賑わい創出に寄与することを確認した。

Oサイクルポートの不足

・上田市ではサイクルポートが上田駅北側に集積しており、<u>別所温泉や塩田平などの日本遺産エリアにおける増設要望も多く</u>、千曲市ではサイクルポート間の距離が長く、上田市と同様に<u>増設の要望もある</u>ことから、既存ポートに加えて、<u>主要観光施設や鉄道駅などにおける設置を検討し、併せて自転車の増台も検討が必要</u>である。

〇電動アシストのバッテリー容量の改善

・長距離移動ではバッテリーが移動途中で切れてしまう事象が複数回発生しており、<u>自転車の車両改</u> <u>善が必要</u>である。

〇多様な利用ニーズへの対応

・利用料金収入の柱と成り得る1日パスについては、利用者から半日だけ利用したい、学生割引がほしいなどの要望もあり、<u>多様な利用者・利用形態への対応の検討が必要</u>である。

Oシェアサイクルの認知不足

・今後の利用意向が高い一方で、市民の認知度が十分とは言えず、<mark>認知度を高める方策の検討が必要</mark> である。

Oシェアサイクル 事業の継続

・行政支出(長野県補助含む)及び利用料金収入により事業を実施したが、地域に根差した公共交通としてシェアサイクル事業を継続するために、官民の連携を継続するとともに、事業収入の増加に向けた取組が必要である。また、事業の効果を継続的に検証・発信していく必要がある。